

アプリ

オクリンク

律令国家での暮らし

ねらい

班田収授法の仕組みを理解し、農民の生活を意欲的に追求し、発表する。奈良時代の重税に苦しむ農民の姿を理解し、公地公民制が限界に近づいていることに気づく。

STEP 1

①奈良時代の人々の暮らしについて、前時に学んだことを簡単に振り返る。

STEP 2

◆ めあて

：班田収授法の仕組みを理解し奈良時代の農民の生活を考える

②戸籍は何のために作られたか

税や労役などの負担を課すために戸籍が整備されたことを理解させる。

農民に課せられた律令制における税と労役をまとめる。

(提示用資料(ドキュメント)・学習プリント活用)

③班田収授法と墾田永年私財法のそれぞれの特徴は何だろう

グループで討議し、意見をまとめる。

班の代表者がオクリンクのカードに記入し提出BOXへ出す。

提出BOXを公開し、各班の内容を電子黒板でも確認。

各班、代表者が発表する。

気がついた点 1班

- ・土地を使うことが出来る期間が違う
- ・権力が強い人が、土地をたくさん取ってしまう
- ・逃亡者が出るほど重い税だった
- ・公地・公民の制が崩れた
- ・どちらも国に税金を納めないといけなかったの
で、国民の不満が消えなかった

今日の授業を振り返って

今日の授業を振り返って

まだ小さい子にまで土地を与えて、なぜ納税させるのか分からなく、疑問に思った。

今日の授業を振り返って

班の発表で、自分とは違う考えを聞き、考えが変わった。
説明が上手で、納得した。

▶ 使い方動画 [基本的なカードの作り方](#)

STEP 3

④学習の振り返りをする。

オクリンクで事前に作ったカードを配布し、『かんがえがかわった!』『はっけんがあった!』『なっとくした!』『あたらしいぎもんをもった!』のムーブノート機能での内容をオクリンクにも活用し、各自授業の振り返りを行う。

提出BOXを公開し、他の人の意見に触れさせる。

▶ 使い方動画 [提出されたカードの表示方法](#)